農

商

報

そして復興に向けて

顧客に誠実さを伝える

地道な活動が躍進の原 株式会社赤羽 動 力

東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県石巻市、震災から3年が経過した今も津波被害の傷跡が残 海沿いは空き地のままの静かな空間が広がっていました。

取締役社長 鎌田敏和氏)を訪問し震災のこと、ネット販売についてお話しを伺った。 この震災で事務所や整備工場に大きな被害を受けた㈱赤羽商会(宮城県石巻市中里3-2-8

生した東日本大震災によ 平成23年3月11日に発 社長 鎌田敏和氏 水し、3000人以上の り、市内の13・2%が浸 羽商会は、海から離れた となっている。 400人以上が行方不明 尊い命が失なわれ、今も 今回取材に伺った㈱赤

場所にあったが周囲を流

株式会社赤羽商会 が、まだ電気も通らず作 日、3月19日になってよ 水が引いたのが3月18 月29日に電気と水道が復 業は遅々として進まず3 きるようになりました うやく会社の片付けがで 旧し泥片付けは急速に進 また会社のある地域の

依頼の電話も多く掛かっ その間にも顧客から修理 の復旧に努めましたが、 理業務を再開しました。 お客様の要望を優先し修 体制が万全ではない中、 てくるようになり、修理 その後も事務所、工場 しかし40年前に移転す

それでも減少する農家

とから、中古農機のネッ

します

があり販売ができること

等のメリットが大きいこ

6メートルの津波によ 宮城県石巻市。最大8・ って大きな被害を受けた を受けました。幸いにも 鎌田社長がご家族と再会 逃れ無事でした。しかし れる川の水が溢れーメー 漕ぎ、浸水した地域を周 田社長は小型のボートを かりました。その間、鎌 鎌田社長のご家族は難を や整備工場は大きな被害 トル以上浸水し、事務所 り救助活動を続けていま するまでには6日間もか 取組み、一人の従業員も くれました。

立し創業、赤羽の名をも ました。今年で創業80周 いた鎌田社長の祖父が独 時は石巻駅近くで創業し らい、赤羽商会として当 ある赤羽農機㈱に勤めて に宮城県遠田郡美里町に ㈱赤羽商会は昭和9年

(第三種郵便物認可

ため、そして会社の社訓 ガン「まごころ込めて、 が、会社の存続、繁栄の ことが決断を後押しして 迅速対応」を掲げている をしてから」と言われた からは「しっかり片付け こうして会社の再建に 「顧客第一主義」スロー 再開にあたって、社員 ます。

戻しつつあるようです。 以前のような活気を取り 務所や工場も新しくなり 失うことなく、現在は事

八店の生き残り策

教育を重要な課題として

われるのか、気になると の時、鎌田社長は何を思

とろです。

また人材の確保と社員

いと話されていました。 が、早期に認定を受けた 定を受けていなかった

いるかもしれません。そ

息も若さを武器に新しい

赤羽商会を牽引し、御子 早ければ10年後、親子で

ことにチャレンジされて

業機械査定士制度への関 ていることもあり中古農 と、中古をメインに扱っ

とを息子にしている。」

れない(笑)。今同じこ

心は高く、整備工場の認

古農機を軸

軒の農機店がありまし 年を迎えました。 当時は列車で農機を運 国でも少なく、社内でも たいと考えていました。 たそうです。 い賛成する人も少なかっ 販売した機械の整備をど ト販売をしているのは全 らHPによるインターネ ット販売を推進していき 鎌田社長は専務時代か しかし当時はまだネッ

があること、また新車と

で売上を伸ばせる可能性

た。

中古農機を販売すること 農家には新車ではなく、

違い中古、特にネット販

売では今までの販売エリ

アを越えて、問い合わせ

みました。

その277

田敏和氏は幼い頃から父 ぎやかな地域になってい うですが、現在は交通量 田んぼに囲まれていたそ ら車で7分ほどの石巻バ が多く大型店舗が並ぶに ることになり、石巻駅か います。移転当時周辺は イパス沿いに店を構えて に会社の跡を継ぐんだよ一り社長に就任しました。 三代目となる社長の鎌 た。しかし7年前に母 場では自分のやりたいこ が、6年前に父が亡くな ンマを抱えながらも父と となりました。専務の立 とが十分に出来ないジレ しっかり学び26歳で専務 と言われて育ち、 共に仕事をしてきまし 修を受けるなど基礎から 時入社し、メーカーの研

21 歳の てきたと前向きに捉え、 させるため、自分のやり た経験から不安や心配事 会社経営に力を注いでい う、希望とやる気が湧い たいことができるとい はなく、会社を継続繁栄 専務として仕事をしてき て社長になることには、 乗り越え、自らが若くし 鎌田社長は、親の死を

整備工場 応や、ブログでのこまめ 功し、成長できたのでは るい性格が活かされ、 ことが好きな外交的な明 な情報発信も人と接する 述する顧客への丁寧な対 ないかと思います ◇ネット販売 成功のポイント

商品や取引の内容を丁寧 す。不安に感じているお 分、後で残りを払う」と とに多くの時間をかけま かりした会社であること に根気よく説明し、しっ 電話で赤羽商会のこと、 客様には何度もメールや 言う方も多かったそうで る人も多く「最初に半 いでの取引に不安を感じ の取引と異なり現金先払 すが、その他に、店頭で はもちろん大切なことで たことを伺うと、品揃え るために鎌田社長が行っ ネット販売を成功させ

ト販売を決断し、始めは 社長自らが仕事が終わっ てから夜遅くまでホー ました。 み重ねで信頼を築いてき

ジ作りに熱心に取り組ま こともあり、ホームペー うことの方が好きだった 能士の資格を持っていま することやパソコンを使 すが、整備よりも人と接 ページを作っていまし 鎌田社長は現在整備技 数を増やすためにSEO ジにすること、アクセス 対策(サーチエンジンの 大事になります。そのた やすく、使いやすいペー め業者を利用し、より見 の訪問客を増やすことが 次に、ホームページへ

れたようです。また、 増、現在も年間7万件前た後は5万5千件に急 2万件から、対策な ス数は2006年の年間 を伸ばしました。 策)を施し、アク 順の上位に自社ページが 売先も全国に拡が 表示されるように 後で推移しています。販

◇震災そして支援 長年築いてきた信頼が

こうした地道な努力の積 ブルに適切に対応しない 商品が届かない等のトラ ない、代金を入金しても ような業者もいたので、 当時は十分な説明をし

甲小農家を支援!!

| と、農業収益が減少した

数や農家事情を考える

検索結果のページの表示

アクセ を施し セス数 する対 受けました。多大な損失 ず事務所やショールー ますが、それにとどまら 気持ちを話されました。 いたすべての方に感謝の 自衛隊を始め支援して頂 援を受けました。その他 同業者、農家等からも支 ム、工場も大きな被害を ーカー各社、農機販売の ージも大きかったと思い 震災では精神的なダメ

めにも人材の確保は早急

に固めたいとのこと。し

かし、石巻は震災の影響

羽商会を継いでもらうた め、また将来御子息に赤 実、会社の継続繁栄のた 4人の従業員だが、世代

に偏りがなく事業の充

きました。

り込んでおくよ」と返事 りあえずお金だけ先に振 がないからと断ろうとし 受けましたが、今は商品 後からブログの更新を再 ました。 震災から1週間 り売上も順調に伸び が戻ってきました。 はいつでもいいから、と たら、お客様から「商品 開、以前にネット た3年前に震災が起こり したお客様から、 ネット販売が軌 注文を で購入 び
と
い

赤羽商会の課題を伺う

て方が良かったのかもし

いた。ある意味、父の育 分がやるものだと思って

 \Diamond

は震災前の状況に戻りつ

きた。だから抵抗なく自

んだよ、と言われ育って

つあります。

昨年11月に事務所を立て

父からずっと会社を継ぐ ところ鎌田社長は「私は

の出費もありましたが、

直し、また売上も含め今

を受けての再建には多額

継ぐ気があるのか伺った

また、御子息は会社を

とでした。

材の確保が厳しいとのこ もあり人口は減少し、

つないだ支援でした またヤンマーを始めメ一考えていました。現在は **E**



ショールーム げていく赤羽商会、鎌田 う新たな道を開き、震災 は頭が下がります。 地域に貢献している姿に もいかんなく発揮され、 可能性に気づき成功に導 社長。41歳の若き経営者 の高さと行動力を、この の今後更なる活躍を期待 古農機のネット販売とい 震災時、震災後の復興に いた経営者としての能力 にも負けず、次世代へ繋 早くからネット販売の 創業80周年を迎え、中